

議 事 録

会 議 の 名 称	第 1 回 学校規模学校配置適正化検討委員会																																								
開 催 日 時	平成 2 6 年 6 月 4 日 (水) 1 9 時 0 0 分～																																								
開 催 場 所	小川総合支所 3階 大会議室																																								
出 席 者	<p>【出席委員】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>加藤 崇英</td> <td>村田 春男</td> <td>戸田 見成</td> <td>萩原 茂</td> </tr> <tr> <td>柴山 久</td> <td>磯野 宏人</td> <td>石川栄美子</td> <td>野原 芳浩</td> </tr> <tr> <td>磯部 公一</td> <td>松本 建治</td> <td>岩瀬 彩香</td> <td>小松 政治</td> </tr> <tr> <td>飯島 利武</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【欠席委員】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>内田 裕</td> <td>押手 哲也</td> <td>吉田 洋史</td> <td>石川 正</td> </tr> <tr> <td>堀井 陸司</td> <td>野口 孝</td> <td>稲田 弘</td> <td></td> </tr> </table> <p>【教育委員】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>澤畠 照子</td> <td>中村 三喜</td> <td>鶴町 庄二</td> <td>野手 利江</td> </tr> <tr> <td>加瀬 博正</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【事務局】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>長谷川正典</td> <td>皆藤 正造</td> <td>田中 正志</td> <td>菅谷 清美</td> </tr> <tr> <td>真家 厚</td> <td>小林 利英</td> <td>菅澤富美江</td> <td>田村 直弥</td> </tr> </table>	加藤 崇英	村田 春男	戸田 見成	萩原 茂	柴山 久	磯野 宏人	石川栄美子	野原 芳浩	磯部 公一	松本 建治	岩瀬 彩香	小松 政治	飯島 利武				内田 裕	押手 哲也	吉田 洋史	石川 正	堀井 陸司	野口 孝	稲田 弘		澤畠 照子	中村 三喜	鶴町 庄二	野手 利江	加瀬 博正				長谷川正典	皆藤 正造	田中 正志	菅谷 清美	真家 厚	小林 利英	菅澤富美江	田村 直弥
加藤 崇英	村田 春男	戸田 見成	萩原 茂																																						
柴山 久	磯野 宏人	石川栄美子	野原 芳浩																																						
磯部 公一	松本 建治	岩瀬 彩香	小松 政治																																						
飯島 利武																																									
内田 裕	押手 哲也	吉田 洋史	石川 正																																						
堀井 陸司	野口 孝	稲田 弘																																							
澤畠 照子	中村 三喜	鶴町 庄二	野手 利江																																						
加瀬 博正																																									
長谷川正典	皆藤 正造	田中 正志	菅谷 清美																																						
真家 厚	小林 利英	菅澤富美江	田村 直弥																																						
協 議 案 件	・「小美玉市立小中学校の適正配置の具体的方策について」答申案の最終確認																																								
会 議 資 料	別 紙 (会議次第、 他)																																								
記 録 方 法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録																																								
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 (傍聴者 1 人)																																								

【協 議】

(1)「小美玉市立小中学校の適正配置の具体的方策について」答申案の最終確認

- 事務局 委員の方々は、平成25年度から引き続きということで協力をいただいている。お礼を申し上げる。早速、協議に入っていきたいと思う。協議の進行は、委員長にお願いしたい。
- 委員長 既に委員の手元に答申書の案があると思う。細かい点を見ていただくことが必要になってくると思うが、これまでの経緯等があるので、その部分の最終的な確認が中心となる。この後、事務局から説明をいただき、内容を確認していただく。よろしくをお願いしたい。それでは、事務局から答申案について概要的に説明をいただく。聞いていただき、確認をお願いしたい。
- 事務局 事前に送付した会議開催通知においては、地域協議会及び地域協議会代表会議の報告を協議事項に入れさせていただいた。だが、答申案の資料7において、協議会の経過及び地域協議会代表会議の経過について示させていただいているので、それで説明とさせていただきたいと思う。よろしくをお願いしたい。

事務局より答申案について説明

- 委員長 事前に答申案を送付してあるかと思う。また、時間を取って確認した。とりわけ、4ページからの小学校の整備・再編策、中学校の整備策、スクールバスに関する記述は、事務局に一字一句読んでいただいた。それでは、今回で最終決定にもっていききたいと思うので、協議が必要な箇所や質問、疑問等があれば、意見をいただきたい。特にないようであれば、速やかに、この答申案をもって答申とするということで進めていきたいと思う。いかがか。
- 委員長 答申案は、最低限のものは書いてある。事務局で工夫していただき、地域協議会の議論の内容も分かりやすくコンパクトにまとめられているのではないかと思う。各地域協議会での議論が反映されていると思う。それも併せて意見をいただきたい。
- 委員長 感想のような話でも、いただければと思う。いかがか。
- 委員 結構ではないかと思う。
- 委員長 他の方々は、いかがか。
- 委員長 それでは、当委員会としては、この答申案に修正を加えず、答申の作成に移らせていただいでよろしいか。
- 全員 はい。
- 委員長 それでは、ここですぐに答申書の作成に移りたい。なので、休憩をいただきたいと思う。事務局、答申の作成をお願いしたい。

休 憩

委員長 再開したいと思う。内容に修正無しということで、事務局に答申を作成していただいた。こちらを教育委員長に答申、申し上げるというように進めさせていただければと思う。

加藤検討委員会委員長から澤畠教育委員長へ答申

教育委員長 委員の皆様におかれましては、26回に渡る会議、研修等を重ねていただきまして、答申をいただきました。本当にありがとうございました。スピード感を持って、実現に向けて取り組んでまいりたいと思います。本当にありがとうございました。

委員長 それでは、これをもちまして、協議会は終了とさせていただく。この後は、事務局に進行を任せたいと思う。

事務局 それでは、事務局より連絡事項がある。只今、答申書を教育委員に提出いただいた。それについては、改めて委員に送付させていただく。よろしくお願ひしたい。

今後のスケジュールについて。本日、答申書を提出いただいた。この答申書については、教育委員会で協議し、更にスピード感を持って具現化していくために実施計画の策定に入っていく。早急に教育委員会を開き、協議を行い、それから実施計画に向けた協議になると思う。承知いただきたいと思う。

また、資料1は、当委員会の設置要綱になっている。そちらの附則第2項『この告示は、小美玉市教育委員会からの諮問に対し答申した時点をもって、その効力を失う。』となっている。よって、答申をいただいたということになるので、学校配置適正化検討委員会は、本日で終了となる。感謝したい。併せて、要綱の中段。7条第6項『会議の議事録は、委員会の承認を得て公開するものとする。』となっている。本日の議事録は、本来であれば、委員会で承認を得ること。だが、本日で終了となるので、議事録の公開は事務局にらせていただくということでは承いいただけるか。

委員 異議なし。

事務局 事務局で責任を持って公開させていただくことにする。では、最後に加藤委員長より挨拶をいただければと思う。

委員長 僭越ながら、最後にご挨拶させていただきたいと思う。私は、前委員長の水本先生、私の師匠から受け継がせていただいて、この会議に出席させていただきました。また、内容的に重要な問題を取り扱っていたということで、僭越でございました。実は、その水本先生と私と他の大学のグループで、この4、5年、全国の学校の統廃合の調査をしており、全部で30くらいの自治体の調査をしていたという経緯があります。それ

からすると、色々な自治体がある中で、小美玉市は大変ていねいに議論をしています。住民の方や子ども達、保護者の方、あるいは議員の方々、色々な方々がていねいに議論をされて答申までというようなことは、全国的な状況から見ても、はっきりと申し上げることができるのではないかと思いますとともに、皆様方の努力に敬意を表している次第でございます。今後は、学校を作っていくということで、また新たな段階になるかと思えます。また、私も別な観点でお手伝いを出来ることがあれば、お手伝いさせていただければと思います。皆様方におかれましても、また別の機会、学校づくりにお手伝いしていただくこともあるかと思いますが、その際は、よろしく願います。事務局もここまで答申の作成作業お疲れ様でした。これからは、教育委員さんを中心に学校を作っていくということですので、また新たに頑張らせていただければと思います。

19 : 38 閉会